



左から長谷川社長、岡野部会長

昭和28(1953)年の設立以来、半世紀以上にわたり社会的ニーズに対応すべく多彩な不動産事業を展開してきた同社は、賃貸事業、住宅建築を営む他、興和地所(株)(不動産流通事業)、(株)NISSO(不動産鑑定等)とともに興和グループを組織。

長谷川社長は「不動産、特に住宅は個人にとって生活の基盤であり、その購入は限られた機会であることを考えた時、私達の社会的責任を痛感する。お客様に対し為すべき行動を誠心誠意考え、ご満足いただけるよう努力したい」と語られました。今

後、人口減少等により国内の需要減少が懸念される中、本所のベトナム・カンボジアビジネスミッションに参加されたことをきっかけに、長谷川社長は次の展開として東南アジアに着目し、2年前にカンボジア支社を設立。「早期に種まきを行い、事業の持続的発展を目指すとともに、ご縁をいただいたお客様の満足度を高め、自社の強みを打ち出していきたい」と話されました。

岡野部会長からは「部会事業にも積極的にご参加いただき、事業に役立てていただきたい」とコメントしました。

株式会社興和コーポレーション

代表者/長谷川 茂

住 所/京都市中京区西洞院通錦小路上ル古西町436

TEL / 075-222-0880

事業内容/不動産賃貸・管理、土地活用の企画・開発、住宅建築・リフォーム

【建設産業部会データ】

部 会 長 岡野 益巳 (株式会社岡野組 代表取締役社長)

部 会 員 数 1,283件 (12月15日現在)

建設産業部会は建設、各種工事業、木材・建材、不動産業等の関連事業所で組織。部会開催は年約4回で、施設見学会や、京都・大津・奈良商工会議所の建設関係部会懇談会、情報提供のための講演会や、部会員交流会などを開催しています。

今後の主な予定

3月 京都府・京都市建設関係予算説明会

こんにちは! ○○部会です。 部会長の部会員訪問

各部会の部会長が、それぞれの部会員を訪問。部会員のみなさまの声をお伺いし、部会の魅力を伝えます。



左から北川社長、湯浅部会長

株式会社松竹撮影所の源流は「松竹下加茂撮影所」開設の大正12年まで遡ります。同社には日本で数少ないオープンセットが設置されており、今までに『必殺仕事人』、『鬼平犯科帳』などの時代劇作品を輩出してきました。

「映画『砂の器』に感動したことから入社を決め、製作活動に携わるうちに、作品に感情移入するようになりました。この会社は、私のように映画製作が好きな社員の集まりです」と語る北川社長。「時代劇の需要が減り、不遇の時代もありましたが、

近年では外部からの発注も増え、中国作品の受け入れ・製作の検討など海外へも視野を広げており、活気が出てきています。ただ、若手技術者が不足しており、映像技術の継承が今後の課題です」と今後の事業展開についての思いなどもお話いただきました。

湯浅部会長からは、「多くの会社が同じように販路開拓や人材育成の課題に取り組んでいる。部会では活発に交流会事業を行っており、是非参加していただき、ビジネスに繋げて欲しい」とコメントしました。

株式会社松竹撮影所

代表者/北川 淳一

住 所/京都市右京区太秦堀ヶ内町12-9

TEL / 075-864-8600

事業内容/映画テレビ映像等の製作、スタジオ・機材の賃貸等

【文化・情報部会データ】

部 会 長 湯浅 圭一 (ジーク株式会社 代表取締役社長)

部 会 員 数 1,237件 (12月15日現在)

文化・情報部会では、今年度の活動テーマを「文化」「情報」の知識と意識の拡大とし、部会員交流会や講演会を開催するほか、今年度からは部会員への情報発信、部会員同士の交流を目的としてFacebookを開設するなど、活発な部会運営を行っております。

今後の主な予定

7月 部会員交流会
11月 講演会